

令和6年度施策評価シート（評価対象年度 令和5年度）

●基本情報

施策名	【6】高齢者福祉の充実			評価番号	2-2-6
基本計画	基本方針	【2】いつまでも健康で元気あふれるまちづくり			
	基本施策	【2】支え合う福祉の推進			
担当課（係）	福祉課（高齢介護係）		保健福祉センター（いきがい支援係）		
担当課（係）	福祉課（介護予防係）		（ ）		

●施策の方向 ～PLAN～

施策の方向	○医療、介護、保健を含むサービスを提供し、介護予防や地域住民が主体となって支えあう仕組みづくりと地域包括ケアシステムの構築を推進します。 ○高齢者が自立した生活が送れるよう介護予防・認知症予防に取り組む機会を支援します。
-------	--

●令和5年度主な取組 ～DO①～

主な取組	①高齢者の社会参加機会の拡大					
取組内容	高齢化が進む中、社会参加の意欲促進に取り組んでいくことで、健康かつ生きがいをもって暮らせる地域づくりを目指す7。					
構成事業		事業名（取組名）	評価		事業名（取組名）	評価
	1	老人福祉週間記念事業	現状維持	5	高齢者等買い物弱者移動販売事業	現状維持
	2	敬老会開催事業	現状維持	6	シルバーカー購入補助事業	現状維持
	3	高年齢等雇用安定事業	拡大	7	単位老人クラブ助成事業	現状維持
	4	高齢者買い物支援事業	現状維持	8	老人クラブ連合会助成事業	現状維持
主な取組	②高齢者世帯の在宅生活支援					
取組内容	高齢化が進む中、ひとり暮らしの高齢者等の見守りを強化することで、安心して暮らせる地域づくりに取り組む。					
構成事業		事業名（取組名）	評価		事業名（取組名）	評価
	1	愛の定期便事業	現状維持	4		
	2	緊急通報体制等整備事業	拡大	5		
	3			6		

主な取組	③介護予防及び認知症対策の推進					
取組内容	要支援介護状態に陥るリスクとなる生活機能低下者を早期発見し、介護予防に繋げるほか、一般高齢者に対しても運動、口腔、認知機能の改善、栄養状態改善を目的とした介護予防教室や講演会、個別相談を実施している。認知症対策としての地域づくりも継続する。					
構成事業		事業名（取組名）	評価		事業名（取組名）	評価
	1	介護予防対象者把握事業	現状維持	5	第1号訪問事業	現状維持
	2	認知症総合推進事業	現状維持	6	第1号通所事業	現状維持
	3	認知症サポーター養成講座	現状維持	7	第1号介護予防支援事業	現状維持
	4	介護予防普及啓発事業	現状維持	8		
主な取組	④地域包括支援センターの充実					
取組内容	地域の高齢者の心身の健康維持、保健・福祉・医療の向上、生活の安定のために必要な援助、支援の充実に努めた。					
構成事業		事業名（取組名）	評価		事業名（取組名）	評価
	1	総務費	現状維持	4	地域ケア会議推進事業	現状維持
	2	生活支援体制整備事業	改善	5		
	3	家族介護教室事業	現状維持	6		
主な取組	⑤在宅医療介護の連携の充実					
取組内容	在宅療養が必要になっても、長く地域で暮らせるように、地域医療、介護連携を推進するため、講演会、研修会、専門職及び住民への普及啓発、多職種連携ネットワークの推進を実施しました。					
構成事業		事業名（取組名）	評価		事業名（取組名）	評価
	1	在宅医療・介護連携推進事業	現状維持	4		
	2			5		
	3			6		

●事業費 ～DO②～

支 出	主な歳出の節		令和3年度（実績）	令和4年度（実績）	令和5年度（実績）
	内 訳	1 報酬	3,358,570 円	2,833,614 円	3,061,119 円
		2 給料	12,042,800 円	12,340,800 円	11,265,600 円
		3 職員手当等	8,854,182 円	9,571,658 円	8,520,480 円
		4 共済費	4,394,641 円	4,629,538 円	4,298,011 円
		7 報償費	619,000 円	2,238,787 円	3,622,272 円
		8 旅費	円	33,196 円	33,368 円
		10 需用費	228,962 円	404,945 円	474,328 円
		11 役務費	1,157,626 円	1,024,579 円	1,055,729 円
		12 委託料	7,489,369 円	4,755,243 円	6,685,840 円
		13 使用料及び賃借料	1,902,818 円	1,659,240 円	1,664,740 円
		15 原材料費	38,000 円	24,200 円	0 円
		17 備品購入費	194,370 円	64,790 円	65,120 円
		18 負担金、補助及び交付金	40,255,984 円	38,940,409 円	39,682,992 円
		その他	591,308 円	499,586 円	634,654 円
	事業費 計		81,127,630 円	79,020,585 円	81,064,253 円
財 源	主な歳入の科目		令和3年度（実績）	令和4年度（実績）	令和5年度（実績）
	内 訳	国支出金	20,250,310 円	20,200,469 円	19,641,190 円
		県支出金	12,404,431 円	11,577,503 円	11,391,504 円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	22,940,649 円	22,468,337 円	22,692,549 円
		一般財源	25,532,240 円	24,774,276 円	27,339,010 円
	事業費 計		81,127,630 円	79,020,585 円	81,064,253 円

●評価 ～CHECK～

進 捗 状 況	○ 順調	現 状 分 析	高齢者の介護予防の推進、認知症対策、在宅医療と介護の連携等により、住み慣れた地域での自立した生活の支援を推進した。また、総合事業におけるサービスの提供や高齢者の活動を支援することで、健康長寿の意識を高め、社会参加の意欲を促進させることができている。
	● 概ね順調		
	○ やや遅れている		
	○ 遅れている		

●改善 ～ACTION～

今 後 の 方 向 性	今後も高齢者の増加、認知症の増加が予想されるため、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、総合相談支援及び各事業の充実を図り、地域の状況に合わせた地域づくりに取り組んでいく。また、健康長寿の意識を高め、医療費や介護給付費の抑制にも努めていく必要がある。
----------------------------	---